

広報かるまい4

平成23年(2011年) No.625



134年の歴史に幕

今月の主な内容

- 東北地方太平洋沖地震 2~3
- 平成23年度施政方針演述 4~9
- 円子小学校が閉校 10~11
- 町民意識調査結果概要 12~13

円子小学校の閉校式が3月20日に開催され、地域とともににはぐくんできた134年の歴史に幕を閉じました。思い出を語る会では、全校児童で「まるっこよさこい」を力強く披露。会場からは惜しみない大きな拍手が贈られました。(関連記事10~11ページ)

町長施政方針（概要）

3月3日に開かれた町議会3月定例会の施政方針演述で山本賢一町長は「先の町長選挙では、多くの町民の皆様からご支援、ご支持をいただき、三期目の町政を担うことになった。これまで取り組んできた諸施策を基盤とし、さらに発展させ、町民誰もが健康で安心して暮らせる快適な町を目指す」と決意を述べました。本年度の主な施策、事業などについてお知らせします。

公共交通・町づくり



バスの利用拡大や新たな公共交通システムの導入を検討します

【情報通信対策】

本年7月に完全移行となる、テレビの地上デジタル放送化などの情報化に対応した情報通信施設については、放送管理体制や放送内容などを整備するとともに、当該放送及び告知端末に関する町民からの問い合わせなどにきめ細かく対応しながら、スマートフォンによる情報提供ができるよう取り組みます。

【公共交通対策】

公共交通については、利用

【協働参画の町づくり】

者の減少により、路線バスが運行廃止や減便となり、さらには利用者が減るという状況になっています。しかし現在運行している町民バスやコミュニティバスの果たす役割は重要であり、継続運行により交通の利便を図っていきます。また、町民の皆さんからの意見を基にしながら、ドアーツー・ドアなど、新たな公共交通システムの導入に向けて検討します。

【協働参画の町づくり】

町民との協働による町づくりを推進するため、地域住民が、自主的、主体的かつ地域が一体となって取り組む「エイコのケアドー事業」や「協働の川づくり事業」、「地域創造チャレンジ事業」などの事業を推進してきました。今後、少子高齢化や人口減少など地域の情勢に対応した活力ある地域づくりが重要なとなります。



「町民誰もが健康で安心して暮らせる快適な町を目指す」と施政方針を述べた山本町長

保健・福祉・衛生

【障がい者福祉】

社会福祉協議会で運営している小規模通所授産施設「こぶし福祉作業所」の新体系への移行に向けて引き続き協議します。

【子育て支援】

常設保育園での2人目以降の保育料原則無料化に加え、23年度からは保育料を平均で現行の半額に引き下げます。

そして第4次行政改革大綱に基づく実施計画を着実に実行しながら財源確保を進め、保育料無料化の早期実現に向けて取り組みます。また、子育て家庭の支援活動や、育児不安についての相談などをを行うピヨピヨ広場、保育園での延長保育、児童クラブなどの子育て支援事業の充実を図ります。将来に夢を持ち、子どもたちが健やかに成長できるよう子育て支援の取り組みを総合的に推進し、子育て環境日本を目指します。

【高齢者福祉】
高齢者の就労機会の拡大や



保育料の平均半額など、子育て環境日本を目指します

【生きがいづくり事業】

会参加の促進を図るとともに、健康づくりや介護予防事業、総合相談事業の実施などを通じて高齢者の生活を総合的に支援しサービスの充実に努めます。高齢者総合相談では、権利擁護、高齢者虐待対応、成年後見制度の活用促進などを支援します。

高齢者見守り事業では、高齢者等見守りネットワーク連絡会を核として高齢者の台帳整備を進め、郵便による見守り活動や社会福祉協議会に委託しての見守り訪問、電話訪問などを実施します。

【子育て支援】
常設保育園での2人目以降の保育料原則無料化に加え、23年度からは保育料を平均で現行の半額に引き下げます。

そして第4次行政改革大綱に基づく実施計画を着実に実行しながら財源確保を進め、保育料無料化の早期実現に向けて取り組みます。また、子育て家庭の支援活動や、育児不安についての相談などをを行うピヨピヨ広場、保育園での延長保育、児童クラブなどの子育て支援事業の充実を図ります。将来に夢を持ち、子どもたちが健やかに成長できるよう子育て支援の取り組みを総合的に推進し、子育て環境日本を目指します。

【高齢者福祉】
高齢者の就労機会の拡大や

【介護予防活動】

65歳以上の全町民を対象に介護予防検診を行います。第二次予防対象の方々には、運動機能・口腔機能の向上、栄養改善、認知症・うつ・閉じこもり予防などの介護予防教室を開催し、積極的に介護予防に取り組みます。

また、一次予防策では、地域のボランティアと協働で「介護予防教室」や「認知症サポート」養成講座、「ふれあい共食事業」などを開催し、より多くの町民が介護予防に積極的に取り組めるよう活動を推進します。

【介護予防活動】
常設保育園での2人目以降の保育料原則無料化に加え、23年度からは保育料を平均で現行の半額に引き下げます。

そして第4次行政改革大綱に基づく実施計画を着実に実行しながら財源確保を進め、保育料無料化の早期実現に向けて取り組みます。また、子育て家庭の支援活動や、育児不安についての相談などをを行うピヨピヨ広場、保育園での延長保育、児童クラブなどの子育て支援事業の充実を図ります。将来に夢を持ち、子どもたちが健やかに成長できるよう子育て支援の取り組みを総合的に推進し、子育て環境日本を目指します。

【保健事業】
特定健診・がん検診などの受診率向上を図りながら疾病の早期発見を推進し、健康相談、健康教育及び訪問指導な

る生徒を対象に実施しているバス通学費助成事業については、助成率を25%から50%に引き上げ、バスの利用拡大と通学生徒の確保などを図ります。



地域のつながりで介護予防「ふれあい共食事業」

【保健衛生】

過去3年間の自殺率の平均が、町は県内でワースト3位となっていることから自殺予防の啓発活動を強化します。

人間ドック事業については「50歳入院人間ドック」「一日人間ドック」とも従来どおり継続します。

【環境衛生】
ごみの減量化対策について母子保健事業では、妊娠健診費負担14回を継続し、家庭用生ゴミコンポスト処理機購入費補助事業を新規に実施します。また、町民総参加で町内全域の道路河川等の清掃を行い、美しいまちづくりと環境衛生に対する意識の高揚を図るためにクリーンアップデ

一事業を継続実施します。

教育委員長施政方針

(概要)

3月3日の町議会定例会の教育委員長施政方針演説で菅原皓文教育委員長は、「少子化や社会情勢の変化に柔軟に対応しながら、子どもたちが安全・安心で健やかに活動できる教育環境の整備を今後とも進めていく。また、軽米町教育振興基本計画に基づき教育行政の一層の推進に努めたい」と決意を述べました。本年度の主な施策、事業などについてお知らせします。

◆学校教育の充実について

【幼児教育の充実】

幼稚園、保育園の一元化を目指した特色ある幼稚園づくりに努めます。

【学力向上】

県教育センターの学習支援システムの活用、学習支援員等の配置、ICT活用等の学習環境の工夫改善に努め、きめ細かな指導に努めます。

【特別支援教育】

難聴児学級の新設や特別支教やICT活用授業研究会を実施し、教員の指導力の向上や資質の向上に努めます。

【健康・安全教育】

学校健診において、腹痛の測定、肥満度の算出などにより肥満解消に努めます。また、家庭や地域、関係団体と連携し、教員の指導力の向上や資質の向上に努めます。

【教員研修の充実】

講義や研修会、学力向上検討会を実施し、教員の指導力の向上や資質の向上に努めます。

◆社会教育の推進

【家庭教育の充実】

早期に安全で安心に学べる教育環境の整備に着手し、軽米小学校建設に着手します。

◆生涯学習のまちづくり

【協働・参画】

住民誰もが、いつでも、どこでも参画できる体制づくりに努めます。住民の自主的な学習活動の支援に努めます。生涯学習カレンダーやホームページなどで情報提供に努め、地区学習会、学社融合事業の講師派遣の支援に努めます。生涯学習ネットワークフォーラム岩手大会では、生涯学習の町宣言25周年記念事業として、町を全国に発信したいと考えています。

【生涯学習推進体制】

生涯学習推進本部の活性化や、地区担当職員と自治公民館活動との連携を強化し、地域での学習活動を支援します。生涯学習カレンダーやホームページなどで情報提供に努め、地区学習会、学社融合事業の講師派遣の支援に努めます。生涯学習ネットワークフォーラム岩手大会では、生涯学習の町宣言25周年記念事業として、町を全国に発信したいと考えています。

◆公民館・図書館運営について

【公民館運営】

町民の学習拠点施設の中核発展したいと考えています。

【図書館運営】

図書館運営に取り組みます。

◆青少年の学習活動

【青少年の学習活動】

教育振興運動に取り組むとともに、伝統文化の継承や世代を超えた交流等地域ぐるみの活動を支援します。

【成人的学習活動】

【成人的学習活動】

成人的の主体的な社会参加を奨励し、各種団体等の指導者養成に努めます。

◆生涯スポーツの振興

【スポーツ施設】

既存施設の計画的な補修、有効活用に努め、使いやすい施設として、住民のニーズに

【生涯スポーツの振興】

ボランティア教育を通じ、価値を考えながら行動できる態度の育成に努めます。

◆中高一貫教育の充実について

【道徳教育】

家庭や地域とともに、道徳的実践力の育成を一層充実させていきます。

【適応指導】

心と体の健康に関する問題、障がいや特別なニーズをもつ子どもたちのため、教育相談員、スクールカウンセラーやの配置等組織的な相談体制の充実に努めます。

【地域に開かれた学校づくり】

学校・家庭・地域社会が連携を強化し学校評議員等による外部評価に努め、教育活動の改善と保護者や地域との協働の学校づくりに努めます。

【ボランティア教育】

学校・家庭・地域社会が連携を強化し学校評議員等による外部評価に努め、教育活動の改善と保護者や地域との協働の学校づくりに努めます。

◆情報教育について

【環境教育】

中高生徒会リーダーの交流会などで、中学生の地元高校への進学意欲を高める取り組みを推進します。

【中高一貫教育の充実】

中高教員による授業交流、中高生徒会リーダーの交流会などで、中学生の地元高校への進学意欲を高める取り組みを推進します。

【国際理解教育】

小・中学校への英語指導助手の配置を継続し、また中高生海外派遣事業を実施し、国際感覚を醸成する研修活動を展させて推進します。

【キャリア教育】

小中と連携させたものに発展させて推進します。

平成23年度の教育行政の方針を述べた菅原皓文教育委員長



各種芸術文化の鑑賞の機会を提供し町民の意欲的な芸術文化活動を促進します。また、芸術文化活動の成果を発表する機会の拡充を図ります。

◆文化遺産の保存と伝承

有形文化財・民俗文化財などの貴重な文化財の計画的な調査を推進し、記録保存に努めます。また、町歴史民俗資料館で、岩手県立博物館移動展示・埋蔵文化財展の合同展示会を開催し、郷土学習文化財愛護思想の普及を図ります。郷土芸能等無形民俗文化財については、後継者の育成と記録保存を行います。

各種芸術文化の鑑賞の機会を提供し町民の意欲的な芸術文化活動を促進します。また、岩手国体の軟式野球競技会場のハートフル・スポーツランドや運動場の整備・充実にも努めます。

◆学校統合

地域の実態を踏まえご理解を賜り教育効果を推進する適正な学区の実現に努めます。

各種芸術文化の鑑賞の機会を提供し町民の意欲的な芸術文化活動を促進します。また、岩手国体の軟式野球競技会場のハートフル・スポーツランドや運動場の整備・充実にも努めます。

◆教育振興運動の推進

「五者の分担により、地域の教育課題を解決する」という運動本来の基本理念に照らし、長期的展望に立った見直しを図り、子どもたちが生涯にわたって学び続ける意欲、態度を育成するとともに、地域づくりを基盤とした見直しを図り、子どもたちが生涯にわたって学び続ける意欲、態度を育成するとともに、地域づくりを基盤とした見直しを図り、子どもたちが生涯にわたって学び続ける意欲、態度を育成するとともに、地域づくりを基盤とした見直

interview



皆さんに感謝

円子小学校
中里 恵利子校長

何をするにも地域の皆さんに支えてもらいました。こどもたちもとても素直で、こういう環境で教育ができたことは本当にありがとうございます。地域の皆さんそして子ども達に感謝の気持ちでいっぱいです。



閉校記念事業実行委員会
中里 三雄 会長

一致団結して

閉校式にしても8月に行なったタイムカプセルを開く会にしても、実行委員会のメンバーをはじめ、地域の皆さんにとても助けられた1年でした。閉校を契機に、これまで以上に一致団結し、前向きに進んでいければと思います。



最後の1年も楽しく
赤レンガの素晴らしい学校が閉校になってしまうのは残念です。みんな仲良く、何事も最後まで諦めずに挑戦する学校で、最後の1年も暗くなることなく楽しく明るく頑張ることができました。本当にいい学校でした。

円子小学校 6年
久保 龍斗 君

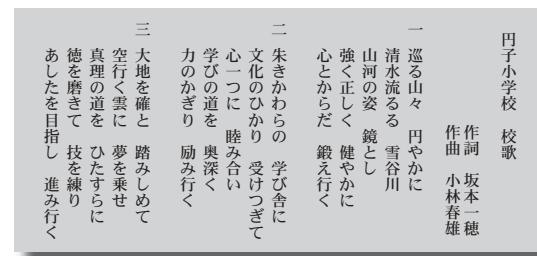


思い出みがえる

夏の運動会、秋の学習発表会、円子だからこそ体験できる田植えや稲刈り。たくさんの思い出がみがえります。多くの人が学び生活を送ってきた円子小に感謝し、たくさんの思い出を地域の皆さんや卒業生の皆さんと心に刻み、これからも頑張っていきたいです。



右写真) 円子小での生活を思い出しながら最後の校歌を歌う参加者
上写真上) 児童から中里校長へ、そして山本町長へ校旗が返納されました
上写真中) 華麗な舞に大きな拍手が贈られた「まるっこよさこい」
上写真下) 小学校での思い出を語り合う参加者
下写真) 表に校訓、裏に沿革が刻まれた記念碑の除幕式が行われました



134年の歴史に幕

円子小学校



学校DATE ■創立 明治9年
■児童数 34人
■卒業生 2,503人

-Photo-円子小最後の1年

町の指向性を決めるべく
皆さんのがいを調査

町では、平成23年1月に町統計調査員を通じて町民意識調査を実施しました。今回は「新総合発展計画」をテーマに、町内に在住する448人を対象に行いました。そのうち87.5%にあたる392件の有効回答をいただきました。調査結果の概要をお知らせします。

〈産業振興〉

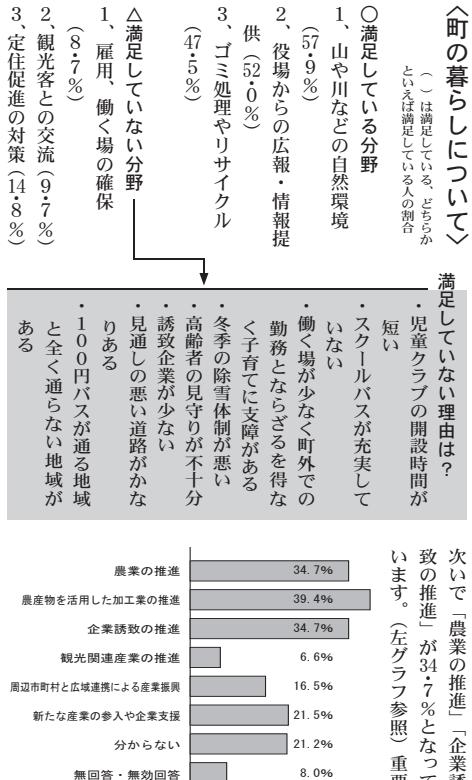
たと思う取り組みとしては農業者の後継者確保・育成や「農産物の加工技術の強化」などがあげられました。

「農産物の活用した加工業について重要だと思う取り組みは？」

たと思う取り組みとしては農業者の後継者確保・育成や「農産物の加工技術の強化」などがあげられました。

♪
ど
が
あ
げ
ら
れ
ま
し
た。

たと思う取り組みとしては農業者の後継者確保・育成や「農産物の加工技術の強化」などがあげられました。



【問】商工業の活性化

て重要な取り組みは、「工業などの企業誘致」が46・2%と最も多く、次いで

- 【問】「既存の商店街の活性化」が44.1%、「地元商店の積極的な利用」が41.9%となっています。
【問】商業の活性化について重要だと思う取り組みは？
「工業などの企業誘致」が46.2%と最も多く、次いで「既存の商店街の活性化」、「地元商店の積極的な利用」が続きました。

【問】高齢者福祉・医療・子育て／
を高めるために重要なのは?
取り組みは?

【問】高齢者福祉・医療・子育ての問題を高めるために重要な取り組みは？

「生活費の問題」が53・2%と最も多く、次いで「介護の問題」52・1%、「自分の健康の問題」48・2%などとなりました。

〈定住促進・雇用対策〉

【問】商工業の活性化について
「既存の商店街の活性化」が44.1%、「地元商店の積極的な利用」が41.9%となっています。
「既存の商店街の活性化」が重要だと思う取り組みは?
「工業などの企業誘致」が46.2%と最も多く、次いで「既存の商店街の活性化」、「地元商店の積極的な利用」が統計されました。

【問】高齢者福祉・医療・子育ての問題を高めるために重要な取り組みは？

「生活費の問題」が53・2%と最も多く、次いで「介護の問題」52・1%、「自分の健康の問題」48・2%などとなりました。

措置	割合
高齢者など環境整備	31.1%
介護サービスの充実	31.7%
認定する相談指導の充実	19.6%
介護予防支援体制の強化	26.6%
老後の公園などの整備	20.2%
終活経済的負担への支援	58.3%

対応策	効果的と回答した割合
保育所など環境整備	31.1%
保育サービスの充実	31.7%
出産や子育てに冠する相談指導の充実	19.6%
地域で子育てを助け合う支援体制の強化	26.6%
子どもが安心して遊べる公園などの整備	20.2%
産・子育てにおける経済的負担の支援	58.3%

結果
ました。

A horizontal bar chart titled 'まちづくりに向けた提案・アイデア' (Proposed Ideas for Urban Development). The x-axis represents the percentage of respondents. Two bars are shown: 'その他' (Other) at 1.4% and '無回答' (No Answer) at 9.8%. The '無回答' bar is shaded grey.

回答内容	割合
その他	1.4%
無回答	9.8%

A horizontal bar chart titled '今後のまちづくりに向けた提案・アイデア' (Proposed Ideas for Future Community Creation). The y-axis represents the percentage of respondents. The x-axis lists five proposed ideas. Each idea has a corresponding bar: '他のまちづくりを実現するための提言' (Proposals to realize other community development) at 1.4%, '無回答' (No answer) at 9.8%, '若い人のアイデアを募集するシステムを導入する' (Introduce a system to recruit young people's ideas) at 21.1%, 'フォリストパークに、温泉、プール、スケート場、野外コンサートなどを作り子どもからお年寄りまで年間楽しめるようにしてほしい' (Create a Forest Park with hot springs, pools, skating rinks, and outdoor concerts for children from preschool to seniors to enjoy year-round) at 34.4%, and '町全域にレンガ敷き・カラーコンクリートなどの遊歩道を整備' (Build paved walkways with bricks and colored concrete throughout the town) at 34.4%.

提案・アイデア	割合
他のまちづくりを実現するための提言	1.4%
無回答	9.8%
若い人のアイデアを募集するシステムを導入する	21.1%
フォリストパークに、温泉、プール、スケート場、野外コンサートなどを作り子どもからお年寄りまで年間楽しめるようにしてほしい	34.4%
町全域にレンガ敷き・カラーコンクリートなどの遊歩道を整備	34.4%

よほどの取扱うことの数を増やす
広場の整備
の活用で移住者の確保
利用に向けた軽米スタンプラリー
ないようなB級グルメで全国発信
フルスポーツランドに体育館などを建
会からの合宿の誘致を
を3人以上生むと20万円支給など
の森へキャンプ客の誘致・小中高生の
習への活用・子ども会活動での利用
ップ作り、ホームページの携帯サイト
どで、特産品のPR方法を見直すなど



山本町長に新総合発展計画の
答申書を手渡す菅原会長（右）

新総合発展計画の答申書を提出

今後のまちづくりに向けた提案・アイデア

- ・若い人のアイデアを募集するシステムを
- ・フォリストパークに、温泉、プール、スケート場、野外コンサートなどを作り子どもからお年寄りまで年間楽しめるようにしては
- ・町全域にレンガ敷き・カラーコンクリートなどの遊歩道を整備
- ・魅力的な道の駅作りとその数を増やす
- ・公園や広場の整備
- ・空き家の活用で移住者の確保
- ・商店街利用に向けた軽米スタンプラリー
- ・全国にないようなB級グルメで全国発信
- ・ハートフルスポーツランドに体育館などを建設し都会からの合宿の誘致を
- ・子どもを3人以上生むと20万円支給など
- ・ロマンの森へキャンプ客の誘致・小中高生の郊外学習への活用・子ども会活動での利用
- ・観光マップ作り、ホームページの携帯サイト作成などで、特産品のPR方法を見直すなど

同計画は、今後10年間の町づくりの指向性を示したもので、地域懇談会や町民意識調査などで皆さんから意見をいただき、策定委員会で案を作成しました。その後パブリックコメント（意見公募）を行い修正。完成した計画案を同審議会に諮問しこの度答申を受け完成しました。

今後町民の皆さんに、同計画の概要版を配布する予定です。

3 広報かるまい 625号

調査対象者
町内在住者448人（永久選挙人名簿登録者から20分の1を無作為抽出）
調査方法
町統計調査員による訪問留め置き調査
調査日：平成23年1月1日
有効回答数：392件 有効回答率：87.5%
回答者内訳
男性175人 女性208人 無回答9人
20～29歳(38人) 30～39歳(37人)
40～49歳(61人) 50～59歳(98人)
60～69歳(59人) 70歳以上(88人)
無回答(11人)

モニターアンケート結果

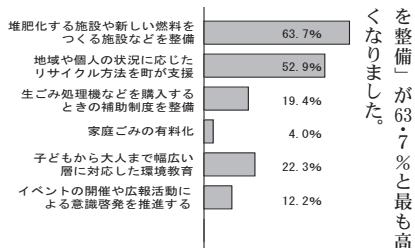
町では「緑の分権改革推進事業」を推進するにあたり、家庭用生ごみ処理機（バイオ式）のモニター50人を募集し調査を行いました。5ヶ月間使用しての感想や意見などのアンケート結果をお知らせします。

※右ページのモニター調査と合わせて、調査結果の概要を全戸配布しますのでご覧ください。

緑の分権改革推進事業 町民・事業所アンケート結果

■アンケート調査概要

- ・調査期間：平成23年1月7日
- ・調査対象：町民の中から無作為抽出した町民及び事業所
- ・目的：環境に関する町民・事業者の意識や現在の取り組み状況などを確認するとともに調査を通じて環境意識を高めてもらう



右ページのモニター調査と合わせて、調査結果の概要を全戸配布しますのでご覧ください。

- ・「省エネルギー」のための技術開発や製品の普及」が71.9%と最も高くなりました。
- ・「太陽光エネルギー」の導入が30.7%となっていました。
- ・「生ごみを堆肥化する施設や新しい燃料を作る施設などを整備」が63.7%と最も高くなりました。
- ・「生ごみの減量やリサイクルに効果的だと思う取り組みは？」
- ・「生ごみを堆肥化する施設などとくあります。
- ・「生ごみを購入するための必要なことは？」
- ・「現在町にある新エネルギーの活用を呼びかける」が59.7%と最も高くなりました。
- ・「温水ブールや入浴施設に活用」道路や広場などの照明に活用」「ビニールハウスの暖房など農業への活用」などの意見が出されました。
- ◎自由意見を紹介します
- ・「生ごみ処理機をこみステーションに置くなど、みんなが共有できるものを作つてしまい。個人での設置は補助金が出ても難しいのでは。温水エネルギーの活用に賛成。先を見据えて無駄のないような取り組みをしてほしい。など

〈情報通信基盤整備事業〉

◆サービス開始時期が変更になります

昨年度から町で進めている情報通信基盤整備事業は、3月11日に発生した地震の影響で作業が遅れています。

町独自のテレビチャンネル「かるまいたテレビ」も、4月の開始予定でしたが、6月くらいに開始する見込みとなりました。町民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解賜りますようお願いします。

◆テレビ配線工事は有料です

これまで広報などでお知らせしていましたが、各家庭のテレビ配線工事は、電気工事業者などへ連絡し行ってもらうものですが、その費用は自己負担となります。ご協力をお願いします。

【問】総務課（☎46-2111）

人権擁護委員の工藤寿彦さんに感謝状

人権擁護委員の工藤寿彦さん（蓮台野）が、3月31日で退任されたことにともない、3月30日に法務大臣より、感謝状の伝達式が行われました。

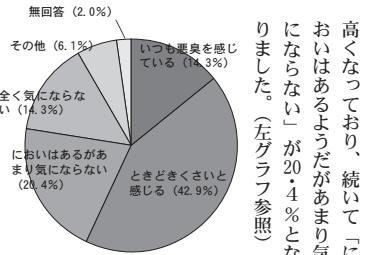
工藤支局長から感謝状を受け取る工藤寿彦さん（左）

【問】今後町で新エネルギーを導入するために必要なことは？

「現在町にある新エネルギーの活用を呼びかける」が59.7%と最も高になりました。また、その活用方法として「温水ブールや入浴施設に活用」道路や広場などの照明に活用」「ビニールハウスの暖房など農業への活用」などの意見が出されました。

◎自由意見を紹介します

・「生ごみ処理機をこみステーションに置くなど、みんなが共有できるものを作つてしまい。個人での設置は補助金が出ても難しいのでは。温水エネルギーの活用に賛成。先を見据えて無駄のないような取り組みをしてほしい。など



〈処理機の使用感〉

【問】生ごみ処理機から発生する音は？

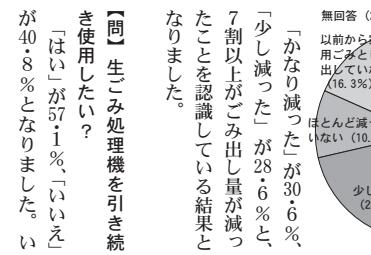
「外に設置しているので気にならない」が63.3%、「ほとんど騒音を感じない」が22.4%となっています。

【問】生ごみ処理機の維持管理は？

「比較的簡単」が40.8%、「特に何もしていない」が36.7%となっています。

【問】1日あたりの処理量は？

「1000kg位の処理能力がよい」が38.8%と最も多く、「700kgで十分である」が30.7%となっていました。



〈問〉生ごみ処理機を使つたらの「ごみ出し量は？」

人以上の世帯では1000kg以上の処理能力がよいという回答が多くでした。



◎感想・意見を紹介

・モニターをしてから今まで以上にごみの減量化のことを考えるようになりました。
・性能はよいが家庭菜園の肥料にできないのが残念。有機肥料へ再利用できる機種がよいかと思う。
・精米独自でクリーンセンターを作り、他市町村からさまざまなごみを収集しビジネスにすることが速急だと思うなど

※～緑の分権改革推進事業～

クリーンエネルギー等の地域資源を把握し、最大限活用することで「地域の自給力と創富力を高める地域主権型社会」への転換を目指す総務省の事業。地域資源を総合的に活用し推進していく一環としてクリーンエネルギー資源の賦存量等の調査及びクリーンエネルギー活用の具体的な事業展開のための実証調査を行うもの。

■モニター調査概要

期間：平成22年8月～12月
調査対象：町で募集したモニター50人
調査内容：電気式生ごみ処理機（バイオ式）を5ヶ月間自宅に設置し、その使用感やごみの減量効果などについて調査

県立軽米高校生

夢と希望を胸に旅立ち

町内で唯一の高校として、地域連携型中高一貫教育など地域と連携し一体となった活動に取り組む県立軽米高校(笠山真澄校長、生徒276人=当時)。この学び舎での3年間の成果と思い出を胸に3月1日、96人が晴れて卒業を迎えた。町の将来を担う軽高健児たちの、母校での思い出やこれから抱負を紹介します。(進学と就職の状況は右表のとおりです)



工藤千賀子さん (桜山)
県立二戸高等看護学院
(二戸市)

高校3年間はとても短くあっという間でした。それに勉強や部活動を通して、多くのことを学ぶことができました。このような高校生活を送ることができたのも、家族や先生方や仲間がいてくれたからです。本当にありがとうございます。これからは、今まで支えてくださった方に感謝し、看護師になるために一生懸命勉強していきます。そして、岩手県の医療に貢献できる人間になれるように頑張ります。



皆川達哉さん (仲軽米)
岩手大学工学部
(盛岡市)

この3年間の高校での出来事は全部がよい思い出として残っています。充実した生活を送れたこと、進路目標を達成できることは、自分の周りの皆さんの支えがあったからこそだと思います。大学では、これまでに経験したことを生かし、人間として大きく成長できるよう、人間関係を大切にしていきたいです。それだけでなく研究者になるという夢に向かって、大学生活を後悔のないようにすこしだけ頑張りたいです。

平成22年度の県立軽米高校卒業生進路状況 (平成23年3月31日現在)

◆進学の状況 (延べ合格者数)◆

	国公立大	私大	短大	専門学校	
	医療系	その他			
男子	7人	13人	1人	1人	11人
女子	3人	11人	4人	3人	7人
合計	10人	24人	5人	4人	18人

◆就職の状況◆

《内定者の就職先内訳》

	希望者数	内定者数	内定率	二戸管内	県内(二戸除く)	八戸管内	県外(八戸除く)
男子	20人	20人	100%	5人	3人	4人	8人
女子	16人	16人	100%	4人	1人	2人	9人
合計	36人	36人	100%	9人	4人	6人	17人

◆公務員試験合格状況◆

岩手県警察 (2人)、自衛隊 (2人)、
二戸広域消防、東京消防庁、警視庁 (2人)

下川由隆さん (二戸市)
共立印刷株式会社
(埼玉県)

私の高校生活は、軽米に慣れることから始まりました。小中と一緒に過ごしてきた仲間と別れ、あえて自分のことを誰一人知らないこの町に来たのは、軽米でサッカーをしたいと思ったからです。3年間でさまざまなことがありました。最高のチームメイト、指導者、環境のおかげで、とても楽しくサッカーができました。4月からも埼玉の炎天下の下で、いつもと変わらずボールを蹴っているでしょう。この3年間、大変お世話になりました。感謝しています。



清藤千春さん (車門)
盛岡大学短期大学部
(滝沢村)

私は、軽米高校での勉強や部活動などを通じて、たくさんのことを受け取りました。また、友だちや先生、家族が支えてくれたからこそ毎日楽しい時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。大学では、夢に向かって一生懸命勉強していきたいと思います。さらに、新たなことにチャレンジし、もっと人として成長できるように頑張ります。支えてくださった皆さんに、感謝、感謝です!!



古館泰宏さん (高清水)
仙台医療技術専門学校
(宮城県仙台市)



私は甲子園を目指して仲間と努力した高校野球が、この3年間で一番印象に残っています。その中で学ぶことは多く、周りの人の支えがあって努力することができるということを知りました。私はこれから多くの人たちを支えてあげられる理学療法士になるために、知識と技術をしっかりと身につけていきたいと思います。そして、いつか軽米に帰ってきて今までお世話にならなかった人たちに恩返しができるように頑張りたいと思います。

細谷地幹さん (高柳)
岩手県警察官
(岩手県)



3年間の高校生活はあつという間でした。その生活中で起きた出来事は全てよい思い出です。春から警察学校に入ることになります。そこで人々の生活の安全を守るために知識を学び、体力をつけたいと思います。私が警察官になると、どう夢を見つけることができたのは、友達・家族・先生方、そして地域の方々の支えがあったからだと思います。これから応援してくださった方々の恩に報いることができる努力をしていきたいと思います。

長谷川将己さん (本町)
東京消防庁
(東京都)



私が軽米高校で過ごした3年間は本当にあつという間でした。勉強や部活動は辛いこともたくさんありました。仲間や先生方の支えがあったから最後まで続けることができたと思います。本当にありがとうございました。春から消防学校で生活することになりますが、この経験を生かして、一生懸命勉強していきたいと思います。そして将来は、大勢の人々の命を救い出せる消防隊員になれるように日々精進していきたいです。

工藤木綿子さん (萩田)
株式会社阿部繁孝商店
(九戸村)



軽米高校で過ごした3年間は本当に楽しく、あつという間でした。楽しい事ばかりではなく、時には立ち止まることもありましたが、その度に支えてくれた家族や先生、友達には、とても感謝しています。特に3年1組のみんなには本当に世話をしました。2年間ありがとうございました！4月から社会人としての自覚を持ち、1日でも早く仕事を覚えて会社に貢献できるように頑張ります。そして、18年間お世話になっている両親に親孝行していきたいです。

新採用職員抱負



町民生活課
主事
ゆきのり
川島幸徳 (荒町、31歳)

早く仕事を覚え、町民の皆さんのお役に立てるよう日々努力していきたいと思います！

健康福祉課 主事

みき
加藤美紀(山内大久保、28歳)



私は自然豊かで温かい雰囲気の軽米町が大好きです。皆さんと一緒に、誰もが安心して暮らせる町にできるよう頑張ります！



産業振興課 主事補
やすたけ
笠山泰嵩(新井田、

自分を育てくれた軽米町のためにできることを常に考え、行動していくたいと思います！



教育委員會事務局 主事補

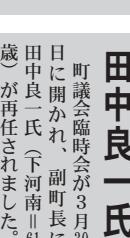
小笠原信也 (觀音林南 23歳)

4月から教育委員会で働いています。
これから地元軽米に少しずつ恩返しが
できるように頑張ります！



健康福祉課 保健師
みき 八幡美紀 (葛巻町)

分からないことがたくさんあると思いますが、地域の方々のお役に立てるよう一生懸命頑張ります。宜しくお願ひします！



平成23年度

〈平成23年4月1日発令〉

町役場組織と職員配置 (敬称略)

太字は課長級職、◎はグループ長、☆は新採用、併は併任、兼は兼務、再は再任用、色付氏名は異動・昇格者

本の世界を楽しもう

町読書のつどい（町教育委員会・町立図書館主催）が3月4日、中央公民館で開催されました。読書感想文・感想画コンクール表彰式では、各部門の入賞者の名前が読み上げられ表彰状が手渡されました。表彰式後には「お話を歌の『グループかぜ』」代表の谷京子さんによる読み聞かせが行われ、参加者らは静かに耳を傾けていました。コンクールの表彰者は次のとおりです。（学校・学年は受賞当時）

■読書感想画部門（敬称略）

〈小学校1・2年の部〉最優秀賞：山仁杏結（晴山小2年）優秀賞：小林祐佳（円子小1年）

■読書感想文部門（敬称略）

〈小学校3・4年の部〉最優秀賞：山野下快士（晴山小4年）優秀賞：玉舎翔一郎（小軽米小3年）〈小学校5・6年の部〉最優秀賞：細谷地彩乃（笛渡小5年）優秀賞：長代希（晴山小6年）〈中学校の部〉最優秀賞：山仁祐美（晴山中2年）優秀賞：田畠柚月（軽米中2年）

昭和60年10月31日姉妹提携
音更町だより

2月19日、子どもボブスレー教室がエコロジーパークで開かれました。バンクーパー五輪ボブスレー代表の桧野真奈美さんが指導。子どもたちは、桧野さんから基本操作を教わった後、実際にコースを滑り、ボブスレーのスリルと楽しさを体験しました。



いざコースへ！
桧野選手からアドバイスを受けます



町読書のつどい

（写真上）最優秀賞を受賞した（左から）山仁祐美さん、細谷地さん、山野下君、山仁杏結さん

（写真右）音楽を流しながら読み聞かせを行った谷さん



今年は米が大豊作！？

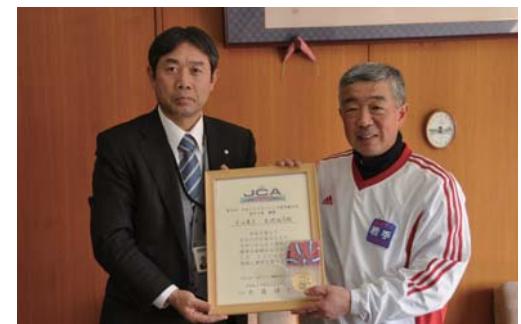
円子神社で御湯釜祭

200年以上もの伝統を持つ円子神社（大村邦雄宮司）の御湯釜祭が3月15日に開催され、地域住民ら約30人が参加しました。この祭りは、沸騰した釜の湯を笹の葉でかき混ぜ、湯気の出方で今年の部落吉凶や天候、農作物のできなどを占うというもの。その判断は各人に任せられており、参加者らは「天候はおおむねよいが、台風や遅霜がきそうだ」、「今年は米が大豊作だ」などと、明るい1年を願いながら湯釜を見守りました。



木村拓司さんカーリングで全国制覇

日本シニアカーリング選手権大会



第8回日本シニアカーリング選手権大会（同実行委員会主催）が2月24日から4日間、青森県青森市の青森市スポーツ会館カーリングホールで開催され、岩手県カーリング協会に所属する木村拓司さん（本町）が、チーム岩手（波岡正行、木村拓司、鈴木彰、阿部義行、柴田理選手）として、見事初優勝を手にしました。50歳以上が出席する本大会には、男女合わせて全国から18チームが登場。決勝では、岩手県カーリング協会立ち上げの際から交流があるというチーム青森に見事勝利し優勝を決めました。「絶対勝ちたい相手だった」と木村さんは優勝を喜んでいました。

チーム岩手は4月に米国で開催される世界シニア選手権に出場する予定でしたが、地震の影響で辞退することになりました。また3月23日、被災地の復興を願い作成したステッカーを町に寄贈。ステッカーは救援物資の箱に貼り付け被災地へと送られました。

（写真上）山本賢一町長へ全国優勝の報告に訪れた木村さん（右）



これからも元気に長生きを

奥谷シエさんが100歳の誕生日



晴山小で最初の卒業式

町内小学校卒業式

町内小学校の卒業式が3月15日から18日にかけて開かれ、合計92人が卒業しました。

昨年4月に開校した晴山小学校（圃田清和校長、児童107人）では、第1回目となる卒業証書授与式を3月18日に開催。卒業生18人が圃田校長から卒業証書が手渡されました。校長先生の「おめでとうございます」に、卒業生は「ありがとうございます」と力強く答え、統合前の5年間と晴山小での1年間の思い出を胸に学びやを巣立ちました。



生活安全の森

少年を見守り「非行少年を生まない社会」を！

4月は、進級・進学・就職などにより、少年達が新たな生活を開始する時期ですが、希望に胸に抱く一方で、これからのことに対する不安を抱えているものです。慣れない環境で、一人悩むなどした結果、非行に手を染めたり、犯罪の被害に遭うこともなくありません。

少年達が正しい道からそれるこのないよう、厳しく温かい目で少年を見守るとともに、少年の非行防止や立ち直り支援活動についてのご理解とご協力をお願いします。

警察本部少年課少年サポートセンターでは、問題を抱えた少年たちを支援し、非行少年を生まない社会をつくるため、電話相談「ヤングテレホンコーナー」などを開設しています。

☆ヤングテレホンコーナー

少年サポートセンター（警察本部少年課内）
☎019-651-7867（月～金9:00～17:45）

二戸警察署軽米駐在所（☎46-2004）

☆ほほえみセンター

メールアドレス：ip-support@pref.iwate.jp
(相談は随時受け付け、回答は翌日以降となります)

2月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	2件	4件	+4
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	2人	4人	+4
物損事故	11件	22件	-15
救急車出動回数	37回	71回	+4

※(累計)は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶飲酒運転検挙者（2人）

30代男性（大字小軽米）、50代男性（大字軽米）



健康福祉課
保健師長
中里 早苗

健康福祉課（☎46-4111）

女性の特有のがんの予防と早期発見・治療のために

女性だからこそかかる病が多くあります。代表的なものが子宮がんと乳がんです。これらのがんは、医学の進歩と共に有効な治療法が開発されてています。しかし、乳がんは女性がかかるがんでは最も多く、年々増えています。また子宮がんの死亡は30～40代で微増しています。早い時期に発見できれば生命を脅かすことなく生活できます。

特に、乳がんは「自分で発見できる唯一のがん」です。特徴的な症状である「しこり」

がないかどうか、自分で確認してみましょう。また、若い年代の子宮頸がんはワクチン接種で予防できます。小学6年～中学3年生が今年度のワクチン接種対象者ですので、チャンスを逃さず受けるようおすすめします。

町では、婦人検診として子宮がんと乳がんの検診を行います。詳しくは広報お知らせ版などに掲載し、申し込んだ方には受診票をお送りします。年に一度、女性の健康管理のために受けておきましょう。

Sarunashi wine nouveau
新発売
さるなしワイン
容量 720ml 1,292円
(税抜：1,230円)
期間限定醸造
(問) 株式会社軽米町産業開発 (TEL 46-4222)

B級グルメ誕生か?
ダッタンそば粉入り
「そばかっけピザ」
配達します!
お土産用あります!
雑穀弁当・仕出し・宴会
食事処 内まる屋 (TEL 46-2318)
児さんの18番

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

軽米病院だより

岩手県立軽米病院（☎46-2411）

地震による混乱-こういう時こそ治療続行を-

平成23年3月11日午後2時46分に大震災が起こりました。そのとき病院内では、職員が人工呼吸器や棚を押さえたりしていました。直ちに停電となりエレベーターが止まりましたが、幸いにも閉じ込められた人はいませんでした。

その後2日間停電でしたが、自家発電により医療機器などに使う最小限の電気はまかなうことが出来ました。結果的に軽米病院は大きな被害もなく、職員や職員の家族の人的被害はありませんでした。

しかし、津波で被害を受けた沿岸の県立病院では、復旧の目途も立ちません。職員も多数被災しています。病院の存続にかかる事態とな

っています。津波の被害を受けなかった病院でも、耐震基準が満たされないため、他の病院へ患者を移さなければならない事態も起きています。さらに、物流がストップし、医薬品や医療機器が入ってこないために診療が制限され、手術も出来ない状況です。患者さんも、ガソリンがないため病院を受診できないのが現状です。

今は受診が制限されていますが、その後の混雑が心配です。当分はご迷惑をおかけすると思いますがご理解、ご協力をお願いいたします。

このような時期ですが、患者さんの皆さんには薬を切らさないようにしてください。

院長 横島孝雄

図書館だより

町立図書館（☎46-4333）

今日の図書館ひろば

日時：4月23日 10:00～11:00 対象：小学校低学年
場所：図書館となりの「蔵」 幼児

－今月の新刊－

【児童書】

エネルギーってなんだろう

作／キンバーブルハイカーブラドリー
絵／ポール マイゼン 訳／山地憲治

（福音館書店）

物を動かしたり、暖めたり、音を出したり…。何かをするときに使われるエネルギー。目に見えないこのエネルギーとは一体どういうものなのでしょう？

トンノのひみつのプレゼント

作／田中きんぎょ
絵／みやざきひろかず
お母さんの誕生日にこっそりプレゼントを用意していたトンノ。それを秘密にしたいばかりに、お母さん、ウサギのおばさん、子ジカのマーキの3人にをつくことに…。



【一般書】

サクラ

著／船越亮二



300以上の品種が存在する人気の花木、サクラ。手軽に楽しめる鉢植えの栽培など、家庭でも育てられるコツをわかりやすく紹介。月ごとの管理と作業も解説します。

どんなちいさなものでも
みつめていると宇宙につながっている

著／まどみちお
「ぞうさん」をはじめ、誰もが口ずさみ耳にしたことのある童謡や詩を数多く書き綴ってきた詩人。100歳を越えてなお、日々みずみずしい言葉を紡ぎ続け



4月 April

16 土
17 日 夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(～19日)
18 月 二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00～15:00(要予約☎23-5800)
19 火 町議会議員選挙告示 ポリオ予防接種【ふ】13:30～14:00受付
20 水 町議会議員選挙投票日前投票【環】(～23日) 8:30～20:00 3歳児健診【ふ】
21 木
22 金 ポリオ予防接種【ふ】13:30～14:00受付
23 土 少年野球教室【ハ】図書館ひろば【図】10:00～
24 日 町議会議員選挙投票日
25 月
26 火 ポリオ予防接種【ふ】13:30～14:00受付
27 水 3歳児健診【ふ】
28 木 うまっこ教室【ふ】
29 金 【昭和の日】森と水とチューリップフェスティバル【フ】～5月15日
30 土

5月 May

1 日
2 月
3 火 【建国記念日】森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】
4 水 【みどりの日】
5 木 【こどもの日】森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】
6 金
7 土
8 日 森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】「森と水とチューリップ」パークゴルフ大会【ハ】
9 月
10 火 婦人検診【笛渡農業構造改善センター】9:00～10:00受付 【小糸川生活改善センター】13:00～14:00受付 二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00～15:00(要予約☎23-5800)
11 水 婦人検診【笛田農業構造改善センター】9:00～10:00受付 【小糸川生活改善センター】13:00～14:00受付
12 木 婦人検診【環】13:00～15:30、17:00～18:30受付 婦人検診【ふ】9:00～10:00受付 【円子生活改善センター】13:00～14:00受付
13 金
14 土
15 日 婦人検診【環】9:00～11:00受付

(カレンダー中の【 】は開催場所で下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 国立図書館 病:県立鶴来病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムウォリストパーク・軽米ミニレッスンパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:運動場 ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

晴山小学校卒業式

(3月18日)



堂々と卒業証書を受け取る児童

お知らせ情報
Information国家公務員採用試験
Ⅲ種試験を実施します

人事院では、国家公務員採用Ⅲ種試験（高校卒業程度）を実施します。詳しくは人事院ホームページ（<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>）をご覧ください。

▶受験資格：平成2年4月2日から平成6年4月1日生まれの方

▶受付期間：6月21日（火）～6月28日（火）（郵送の場合は受付最終日の通信日付印有効）

人権相談
ナビダイヤル

人権相談電話番号が各法務局支局から、全国統一の「ナビダイヤル」に変更になります。このナビダイヤルは発信した場所から最も近いところにある人権相談電話につながります。下記実施日以降はナビダイヤルにて相電話談をお願いします。

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

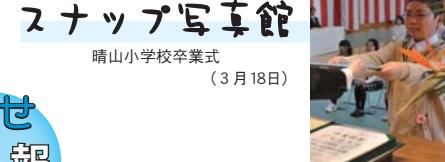
松井内科医院 (☎33-2201)	一戸町 一戸	4月17日（日）	ムカイダ歯科クリニック (☎46-4636)	輕米町 蓮台野
川村医院 (☎23-3252)	二戸市 福岡	24日（日）	渡辺歯科医院 (☎23-2052)	二戸市 堀野
いのちの内内科クリニック (☎33-2701)	一戸町 高善寺	29日（金）	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野
齋藤産婦人科医院 (☎23-2505)	二戸市 石切所	5月1日（日）	ぼっぽ歯科クリニック (☎31-1182)	一戸町 一戸
小原内科医院 (☎23-3410)	二戸市 石切所	3日（火）	窪島歯科医院 (☎23-2425)	二戸市 福岡
藤田内科 (☎38-2772)	二戸市 浄法寺	4日（水）	岩渕歯科医院 (☎32-2238)	一戸町 一戸
二戸クリニック (☎25-5770)	二戸市 石切所	5日（木）	阿部歯科クリニック (☎25-4182)	二戸市 福岡
すがわら消化器内科 (☎23-2879)	二戸市 福岡	8日（日）	ますだ歯科クリニック (☎26-8282)	二戸市 石切所
金田一診療所 (☎27-2205)	二戸市 金田一	15日（日）	菅原歯科クリニック (☎23-1180)	二戸市 福岡

もしもの時に備えてますか？
3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。
 お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。
玉姫グループ
葬儀・法要専門会館
 24時間受付 電話46-4109

岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



受け取った卒業証書はこれまで支えてくれた親に手渡しました



児童を親身になって励まし支えてきた先生や



後輩たちから激励の言葉をもらい学び舎を巣立ちました

町議会議員選挙
投票日は4月24日

- ▶告示日：4月19日（火）
- ▶投票日：4月24日（日）午前7時～午後6時まで
- ▶期日前投票 4月20日（水）～23日（土）午前8時30分～午後8時
- ※場所：役場隣の農村環境改善センター1階
- 【問い合わせ先】町選挙管理委員会事務局（☎46-2111）

のとおりです。予約制となっていますので電話でご連絡のうえお越しください。

- ◎法律相談 5月10日（火）、24日（火）
- ◎お金と暮らし相談 5月13日（金）
- ◎多重債務相談 5月17日（火）
- ※場所：二戸消費生活センター（二戸地区合同庁舎内）
- 【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎23-5800）

二戸消費生活センター
消費生活相談のご案内
平成23年5月の相談日は次

東北地方太平洋沖地震に伴う

運転免許業務変更のお知らせ

3月11日の地震災害により被災された方々の運転免許証の再交付申請を優先的に行うため、当分の間、運転免許業務を下記のとおり変更します。

運転免許センター・試験場	更新	再交付	学科試験	学科技能免除失効再取得	技能試験
盛岡運転免許センター	休止	○	○	○	—
県南運転免許センター	休止	○	○	○	—
県北運転免許センター	休止	○	休止	○	—
沿岸運転免許センター	休止	休止	休止	休止	—
自動車運転免許試験場	休止	休止	休止	休止	休止

◆二戸警察署の免許更新業務も休止

大船渡警察署、都警察署では、当分の間、全ての免許業務を休止します。また、岩手、花巻、一関、千厩、遠野、岩泉及び二戸警察署では、更新手続きをとることなく、平成23年8月31日まで有効となります。8月31日までに更新手続きをおとりください。

【問い合わせ先】盛岡運転免許センター（☎019-606-1251）
 自動車運転免許試験場（☎019-683-1251）

好評発売中
**軽米町産さるなし100%使用
さるなしの露**
 (瓶、リキュール)
 500ml ¥1,260 (税込み)
 販売元・お問い合わせ
 リカー＆フーズこばやし(TEL46-2059)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。現在1枠を募集しています。
 広告掲載料：4,000円/月
 (6ヶ月以上掲載の場合は3,000円/月)
 詳しくは、下記までお問い合わせください。
 (問) 役場総務課企画グループ（☎46-2111）

冠婚葬祭 2月届出分 <敬称略>

おめでた () 内は父母の名

岩崎 戸 田	ひかる 煌	(雅之・詩子)
向高家 高 田	かず し	(和佳・智絵)
向高家 高 田	ほの 穂	(和佳・智絵)
向川原 谷 藤	そう 湊	(貴彦・渚)

おしあわせに

{ 清 閣	藤 達 教	(上河南)
	千 春	(横枕)
{ 中 姉	野 幸 裕 香	(下河南)
	帶 襟 香	(二戸市)
{ 菊 田	池 陽 介 里	(上新町)
	澤 樹 里	(八戸市)

おくやみ () 内は享年

横枕 古 館	石 松	(94歳)
下円子下組 小 林	教 子	(80歳)
観音林東 古 里	ア イ	(78歳)
蛇口西 館	良 良	(60歳)
観音林西 平 上	セ キ	(83歳)
河北小野寺 力	チ	(84歳)
下新町輪 達	ス エ	(85歳)
屋敷鎌 田 ヨシエ	(81歳)	
萩田福 島 ハ ナ	(81歳)	
観音林南 本 田 フ コ	(81歳)	
下河南玉 田 キクエ	(85歳)	
仲町若 山 ヤ エ	(90歳)	
下新町江刺家 ナ ヨ	(93歳)	
百目金松 本 ケイ子	(57歳)	
下新町沖 野 吉 郎	(82歳)	
高家苅敷山 七 郎	(89歳)	
小玉川玉 館 ヨシエ	(83歳)	

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成23年2月28日現在／町民生活課調べ>

男 5,208人(+2) / 女 5,389人(-11)

合計 10,597人(-9) / 世帯数 3,750(+1)
※()は前月比

転入 15人 (28人) / 転出 11人 (25人)

出生 4人 (8人) / 死亡 17人 (29人)
※()は1月からの累計

軽米バレー ボールスポーツ少年団



わ・が・る・ま・い
11

軽米バレー ボールスポーツ少年団 (軽米VBS) は、現在町内の小学生10人で活動しています。練習や大会を通して、バレーの楽しさや、仲間と一つの目標に向かって頑張る面白さを実感しています。軽米VBSでは新たなメンバーを募集しています。体験入部から構いません。一緒にバレーをやってみましょう！

・練習場所 月：軽米中体育館 水：市民体育館

金：小軽米小体育館

・練習時間 午後6時～8時 (水曜は7時半まで)

■問い合わせ先：町教育委員会 (☎ 46-4744)

我が家の人気者 あこやがさん



4月から保育園の年中組になったあいむちゃんと、小学校へ入学したりくと君。最近は、2人で仲良くトランプ遊びにはまっています。

(両親から一言)
これからも、兄妹ずーっと仲良しでいてね！

左) 山下 碧仁くん (6歳9ヶ月)

右) 愛夢ちゃん (4歳5ヶ月)

愛称：りく、あむ

(竹谷袋) 宏勝さん・百合子さんの長男、長女

ほつとひといき／編集後記

東北を中心に大きな被害をもたらした3月11日の大地震。揺れの大きさや長さはさることながら、津波によって大きな被害を受けた沿岸部の映像、そして現地を見て強い衝撃を受けました。1日も早い復興を願うとともに被災された方や関係者の皆さんに心からお見舞い申し上げます。

広報かるまいを作り始めて早3年。町民の皆さんには、取材などさまざまな場面でご協力いただきまして誠にありがとうございました。4月から、また広報を担当させていただくことになりました。心新たに頑張りたいと思いますので、また1年どうぞ宜しくお願いします！！(山下)